

臨海3Rステーション講座紹介

使い慣れたイスをリフォームしてみませんか？

春は社会人として新生活を始める方や、引っ越しをして新しい生活を始める方も多くことでしょう。また春になると、部屋のイメージチェンジを考える方もいらっしゃるのではないのでしょうか。部屋の模様替えとともに家具やカーテンを新調したりすると、今まで使っていた物が雰囲気に合わなくなってしまい、買い替えることはないですか？ まだ使えるのに、今まで使っていた物を捨ててしまうのはもったいないことです。そんな時は、臨海3Rステーションにお持ち込みください。家具のサイズなど制限がありますので、事前に持ち込み規定をご確認ください。福岡市民の皆さまから持ち込まれた家具は、必要な方に提供しており、多くの方々に喜んでいただいています。

愛着のある家具や使いやすい物は、なかなか手放す気になれなかったり、買い替えには経済的な負担もかかります。自分でリフォームをしたり、修理ができると、費用が安くなります。さらに腕に自信が付くと、楽しくなったり、いろんな物に挑戦したくなるでしょう。

臨海3Rステーションでは「イスの張り替え講座」を行っています。イスは日常生活に密着した小物の家具ですが、それだけに自分の気に入ったイスに座ることができたら、毎日気持ち良く過ごせるでしょう。しかも、自分でリフォームしたとなれば愛着がわき、家族や知人にも自慢したくなるというもの…。

「イスの張り替え講座」では、座面を外せるイスの布を張り替えるための基本的な工程を教えています。ご家庭で使用されているイスを使って、座面の布を張り替えるポイントを学ぶことができます。

講座には、初めて張り替えを体験する方や女性の方も参加されています。今まで使ったことがない工具を使用するのは大丈夫かなと思われていた方も、講座が終わる頃にはご自分で作業をこなされます。楽しく作って、部屋のイメージチェンジにも役立つ一石二鳥の講座です。皆さんもぜひ、チャレンジしてみませんか？



スタッフ研修の様子

貼り替え前



貼り替え後



きれいな座面になりました

次回のイスの張り替え講座は平成29年5月28日(日)に行います。詳細は、次号でご確認ください。

3Rをやってみよう

楽しいリメイク

臨海3Rステーションで行っている講座に参加されたことはありますか？ 古布を使ったもんぺ作りや古布でぞうり作り、使用後の天ぷら油を使った石けん作り、エコクッキングなど、毎月いろいろな講座を行っています。

特に好評だったのが、平成29年1月に開催した「かんたんチュニック作り」です。型紙は1枚、前後同じ形で、チュニックを作りました。講座を受講される方が持ち込まれた素材は、ウールや木綿の着物、しまいこんでいた布地などさまざまでした。

昔流行した大判ストールが2~3枚、タンスに眠っていませんか？ 講座に携わったボランティアスタッフは、大判ストールを2枚使い、すてきなチュニックを作り上げました。元がストールなので、柄や生地もとても良く、明日から、いえ今日からでもお出かけに着て行ける洋服になりました。

スーツもチュニックに変身です。お気に入りだった20数年前のスーツが捨てられず、押入れの隅の衣装ケースにずっと入れっぱなしにしていたというNさんの話。

「クッションのカバーくらいにはなるかな…とっていた年代物のスーツから、みごとにチュニックが出来上がりました。スーツの上着は細かく裁断されているため、大きな生地が取れなかったのですが、袖口部分の残った生地で見返しをつける方法をボランティアスタッフさんから教えてもらいました。丈が足りなくて継ぎ足したり、細かく見るとアラが見えちゃいますが、暖かくてゆったりしていて、まずまずの出来栄です」

こうしたリメイクの楽しさを味わうと、次々に挑戦したくなりませんか。高い値段を出して買ったからと、タンスに眠っているワンピースで何ができるだろう、サイズがあわなくなったワイドパンツって結構生地が取れそうだな…と構想が膨らむようになりますよ。早速リメイクに取り掛かってみませんか。

臨海3Rステーションでは、毎月ミシンの時間貸しを行っています。リメイクのための使用はできますが、ロックミシンは使用できません。次回は平成29年4月15日(土)に行います。詳細は、4ページをご覧ください。



スーツが大変身



大判ストールのチュニック

チュニックとは
丈が長めで、腰からひざ丈ぐらいまであるワンピースのような衣服のこと。

おしえて

かーるちゃん



福岡市のホームページや広報物などで、緑色の不思議な形をしたキャラクターを見たことはありませんか？

見たような気はするあるけど、名前は知らない。何のキャラクターかわからない。

今回はそんなかーるちゃんの謎に迫ります。

次号よりごみ減量やリサイクルに関する質問などに、かーるちゃんが答えてくれるコーナーが始まります。

平成元年8月、ごみ減量運動の趣旨を広め、福岡市民の皆さんの意識を高めるために「ごみ減量シンボルマーク」が公募で決められました。このシンボルマークが市民の皆さんにますます親しまれ、より一層ごみ減量運動が普及推進されるように愛称を募集して、平成2年2月に愛称が「かーるちゃん」に決まりました。



このマークには『ごみ容器が空を飛べるくらいのごみ減量を』という願いが込められています。福岡市外から引っ越してくる方に配布している「ごみルールブック」や、集合住宅に住んでいる方などに配布している「3R・4分別チラシ」など、ごみ減量に関する啓発冊子などに登場しています。



ごみ減量シンボルマーク
「かーるちゃん」

←これが基本の形



かーるちゃんがお出迎え

ちなみに…

同じ緑色をしたモッテコちゃん、マイバッグ持参を推進し、福岡市民の皆さんの、リデュースの行動の浸透を図るためのキャンペーンキャラクターとして平成19年12月3日に誕生しました。平成20年10月に決まった愛称「モッテコちゃん」には『マイバッグを持って行こう』という意味があるそうです。

